

目 次

飛驒天文台	服 部 昭	4
飛驒天文台候補地調査日記抄		6
学会だより——東京大学理学部天文学教室教授公募, S AM夏の研究会集録 (1968)		9
投稿欄		10
月報アルバム——飛驒天文台		11
天象欄——2月の天文暦, 地球の電波		14
自然現象としてのパルサー	浜田哲夫・石塚俊久・田中靖夫	15
「恒星からの質量放出」に関するトリエステ国際会議	北村正利	21
新刊紹介——ルーブリーフ式天体写真集, フラムスチード天球図譜		22

——表紙写真説明——

飛驒天文台は東経 137°18'3, 北緯 36°15'1, 標高 1290m のアルプス山中の大雨見山頂に建設され, 昨年(1968)の11月27日に開所式が行なわれた。天文台の敷地面積は 182,519m², 建物は 414m² の管理宿泊棟と, 911m² の研究棟が渡り廊下で結ばれている。研究棟は鉄筋コンクリート4階建て, 屋上に 60cm 反射望遠鏡用の 7m ドームが設けられている。

天体観測シリーズ 全12巻

各巻 A5判・約160~300ページ・上製

- | | | |
|------|-------------|------------------|
| 第1巻 | 新版 天体観測入門 | 日本天文学会
¥ 780 |
| 第2巻 | 僕等の天体観測 | 佐伯 恒夫 |
| 第3巻 | 月面とその観測 | 中野 繁
¥ 780 |
| 第4巻 | 惑星とその観測 | 村山 定男 |
| 第5巻 | 火星とその観測 | 佐伯 恒夫
¥1000 |
| 第6巻 | 彗星とその観測 | 広瀬秀雄・関勉
¥ 800 |
| 第7巻 | 流星とその観測 | 小楨孝二郎
¥ 680 |
| 第8巻 | 太陽黒点の観測 | 小野実・小山ひさ子・清水一郎 |
| 第9巻 | 星雲星団の観測 | 中野 繁
¥ 680 |
| 第10巻 | 天体写真の撮影 | 富田弘一郎
近 刊 |
| 第11巻 | 変光星とその観測 | 下保 茂 |
| 第12巻 | 天体観測 データブック | 東亜天文学会 |

星 の 事 典 鈴木駿太郎著

B5判・340ページ・上製函入・¥ 2,800

便郵番号 160

東京都新宿区三栄町8 恒星社厚生閣 電話(359) 7371~5
〈図書目録進呈〉



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階

電話 (407) 7131,7509

☆ 1月 宮の明星

☆ 2月 太陽の姿

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	11.00	12.30	2.00	3.30	5.30	7.00
土日・祭日	11.00	12.30	2.00	3.30	5.00	6.30

- 11月1日~3月20日の間は平日7.00の回は中止します。
- 休館日 毎週月曜日(ただし夏休み中は無休館です。)
- 料金 大人 150円・学生 100円・小人 70円

